



民具製作技術保存会（略称：民技会）設立40周年記念講演会 III

共催 川崎市立日本民家園

佐渡の女性の暮らし

さきお さしこ
裂織りや 刺子の仕事着の
製作技術伝承を通し、
佐渡島の女性史を振り返る



(相川郷土博物館発行資料より)

講師 柳平 則子 (やなぎだいら のりこ) 氏

元相川郷土博物館 館長、 日本民具学会 会員、 新潟県民俗学会 会員

■ 日時：平成25年 11月10日(日)

午後1時30分～3時30分

■ 会場：生田緑地東口ビジターセンター2階

■ 定員：60名 (当日受付・先着順、事前申込不要)

■ 参加費：無料

開催日時	講演タイトル	講師	会場	定員
I 終了 8月4日	手の人類学 —なぜヒトは手作りに価値を置くのか—	元女子大博 教授 眞家 和生 氏	生田緑地 かわさき宙と緑の科学館	60名
II 終了 10月6日	道具の供養 —供養の心と形から民具の信仰をみる—	成蹊大学名誉教授 中 宣一 氏	生田緑地 東ロビジターセンター	60名
III 11月10日	佐渡の女性の暮らし —裂織りや刺し子の仕事着の製作技術と伝承—	元相川郷土博物館館長 柳平 則子 氏	生田緑地 東ロビジターセンター	60名

問い合わせ先：川崎市立日本民家園 (電話 044-922-2181)